

業務部速報

No. 11

発行 14. 7. 16

JR東労組 業務部

申2号 京浜東北・根岸線および横浜線の乗務員基地再編成に関する解明申し入れ交渉

第1回 その1

交渉の冒頭、確認メモの遵守を再確認！！

確認事項

- ・施策実施に関する確認メモを労使が責任を持って遵守する
- ・各支社の施策実施に向けた確認メモでもあり内容の徹底と遵守の指導をおこなう
- ・確認メモを遵守させ、職場が混乱するような事態を2度と発生させない
- ・東地申 46 号確認メモ整理に向けて本部・本社の議論経過を伝え指導する

第1項 「京浜東北・根岸線および横浜線の乗務員基地再編成の目的
これまで実施してきた乗務員基地再編成における成果と課題を明らかにすること。」

【解明で明らかになった目的】

①安全がベース	・教育をこれまで通りしっかりと行う
②サービス向上	・異常時の影響度を少なくするため、対応しやすい体制づくり
③効率的な業務執行	・輸送障害時に対応しやすい体制づくり
④女性の配属箇所拡大	・施策に限らず女性の配属箇所拡大に取り組んできた ・各支社の考え方にに基づき今後も女性の配属箇所拡大に取り組む ・区所再編は設備拡充のチャンスとして女性設備を作る考えた

第7項 下十条運転区を先行して廃止する理由を明らかにすること。
下十条運転区に在籍社員の勤務箇所の考え方を明らかにすること。

組合

先行廃止の理由を明確にすること！

会社

工事スケジュールにあわせ、建物ができたところから早めに使うという考え。

→下十条運転区の組合員にわかりやすく示すべきだ！！
これまでの役割を踏まえ **第11項で引き続き議論**

下十条運転区在籍社員の勤務箇所の考え方をあきらかにすること！

- ・個人の異動に関わることは、任用の基準に則り実施していく。
- ・支社間異動もあるかと言われれば、ないとは言えない。

再編に関する工事計画を明らかにすること！

- ・具体的な工事計画は支社で議論する。
- ・必要な設備はしっかりとつくる。

→考え方について前広に議論していくことを確認